

あなたの善意を小児がんの子どもたちに届けます。



# がんの子どもを守る 定期貯金

10万円以上かつ1年以上の定期貯金をお預け入れをいただいた場合、  
JAバンク新潟が平成31年1月31日現在の本定期貯金残高の  
0.05%相当額(例:10万円の場合、50円)を  
“公益財団法人がんの子どもを守る会”に  
寄付いたします。

\*個人のお客様のみお預け入れいただけます。  
\*寄付について、お客様のご負担はございません。

【取扱期間】  
**平成30年4月2日㈪▶平成31年1月31日㈭**

※取扱期間内でも、募集金額(30億円)に達した翌々営業日をもって募集を終了させていただきます。



公益財団法人がんの子どもを守る会とは…

小児がんは医学の進歩とともに、「不治の病」から「治る病気」になりつつあります。しかし、小児がんの患者とその家族はさまざまな問題を抱えているのが現状です。がんの子どもを守る会は、患兒家族が直面している困難・悩みを少しでも軽減すべく、多くの方々の支援のもとに活動している団体です。



# Culture Niigata

—“感動”が人をつくる—

新潟文化情報誌  
カルチャーにいがた

2018.06-08  
vol.95



## NEXT STAGE

—情熱の行方—  
トランペット奏者 本間千也  
ピッコロ／フルート奏者 丸田悠太

親子で楽しもう

新潟イベント情報

—シリーズ—  
**URAKATA** 裏を語る



東京佼成ウインドオーケストラ  
ピッコロ／フルート奏者

丸田 悠太 Yuta Maruta

これから舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回は佐渡市出身の本間千也さんと新潟市出身の丸田悠太さん。東京佼成ウインドオーケストラのメンバーとして活躍しているお二人にこれまでの歩みと所属する楽団への思いを聞いた。

## 近所の公民館で聴いた フルートの音に魅了されて

### —お二人が音楽を始めたきっかけを教えてください

**本間** 中学時代、クラスメイトに誘われて吹奏楽部に入り、トランペットの担当になったのが始まり。音を出すのが難しい楽器なのですが、僕はわりと早くスムーズに出せて、曲も吹けるようになってきたらどんどん楽しくなって。

**丸田** 僕は小学2年の冬、母に近くの公民館で開催されるクリスマスコンサートに連れて行かれ、そこで初めてフルートの音色に出会いました。他の楽器もあったのですが、フルートの音だけ鮮明で、「なんて美しい音がする楽器なんだろう」と思い、母にフルートを習いたいと言つたんです。

### —奏者を目指したのはいつからですか？

**本間** 高3まで理工学系の大学を目指していたのですが、吹奏楽部に夢中で受験勉強ができなくて、先生に相談したら「音楽の学校も良いんじゃないかな」と。ただ、すでに高3の9月で音大受験の準備は間に合わない。ならばということで先生が勧めてくれたのが音楽系の専門学校。そこに入る頃にはもう音楽で食べていきたいと思っていた気がします。

**丸田** 僕はもう高1から「どうせやるならフルートという楽器を一生吹き続けたい。しかもアマチュアは嫌だ、プロと

して吹きたい」と思っていたので、音大を目指しました。

## 管弦楽団ではやらない 演奏が楽しめるのが 吹奏楽団の面白さ

### —では、なぜ、東京佼成ウインドオーケストラに入ったのか、その道のりと理由を教えてください

**本間** 卒業後、しばらくフリーランスでプロのオーケストラにエキストラで参加したり、結婚式での演奏や瀬川瑛子さんのバックバンドなどを経験した後、26歳でシエナウンドオーケストラへ入り、38歳の時、オーディションを受けて東京佼成ウインドオーケストラへ移籍しました。

**丸田** 大学院2年の時から、東京ニューシティ管弦楽団に在籍し、卒業後もそこで演奏していたのですが、もっと自分の可能性を広げたくなって、いろいろなオーケストラのオーディションを受けていたんです。その中の一つが東京佼成ウインドオーケストラでした。一番魅力に感じたのは、活動内容が非常に多岐に渡っているところ

ろ。クラシックを音楽芸術としてアカデミックに追求する部分もあるのですが、ポップス公演での演奏やCD制作、さらに国内外各地への演奏旅行などいろいろな体験ができるんです。そこがいいなと思いました。

**本間** 吹奏楽団って管弦楽の楽団ではやらないような演奏をするんです。例えば、トランペットも、オーケストラの中のトランペットとして本来の役割を果たすこともあるのですが、管弦楽の曲を吹奏楽用にアレンジしたものなどでは、ヴァイオリンのパートをトランペットが吹いたりということがあるんです。曲によってはコルネットやフリューゲルホルンなど、本来オーケストラでは使わない楽器に持ち替えて吹いたりすることもあります。そういうのが結構ハードではあるのですが、奏者としてはやりがいがあって面白いところなんですね。

**丸田** そうなんです。その楽器の本来の役割ではないことも吹奏楽ではやれる。だからこそ、特別な演奏ができる、そこが奏者としても魅力です。

### —実際に入団し、奏者として感じる東京佼成ウインドオーケストラの魅力はいかがでしょう？

**本間** 日本で2番目に古い吹奏楽団なので伝統を感じます。世代交代はあるものの、佼成サウンドというのがありますね。実は中学の吹奏楽部の部室に、東京佼成ウインドオーケストラのCDがあったので、僕にとっては憧れの楽団でした。そこに今、身を置いているということで良い意味でプレッシャーを感じ、いつも良い演奏をしなければって思っています。

**丸田** メンバー一人ひとりが音楽家として自立しているのですが、ちゃんと同じ方向を向いているので一体感がありますよね。だからこそ、歴史の長さがそのまま佼成の伝統的なサウンドとして具体的に表現できている気がします。本間さん同様、その中の一員であることに誇りと責任を常に感じています。



## 一瞬でも楽しい！と感じてもらえる 演奏を心がけています

### —それぞれの楽器の役割をどのようにとらえていますか？

**本間** トランペットは管弦楽団では、ファンファーレ的な華やかで高らかな音だったり、かと思えば、情緒豊かなメロディーを担当したりと、比較的はっきりとした音を担うキャラクター。吹奏楽になると、それにプラスして先ほどもお話したようにバイオリンのコードを担当したりなど、より幅広いキャラクターを務める楽器ですよね。

**丸田** フルートはどちらかと言えば、女性的な楽器。流麗で軽快、フレッシュで若々しい音色。特にピッコロは鳥のさえずりなど、情景描写に使われることが多い楽器。ちょっと吹いただけでそういう情景を想像してもらえる演奏ができたらしいなと思っています。

### —奏者として心がけていることがあれば教えてください

**丸田** 健康的な気持ちと体調で演奏することを常に気をつけています。電車で誰かのカバンが当たってムッとした直後でも、できるだけ演奏に出さないようにして（笑）。ただ、音楽って面白いもので作曲家がすごく怒りを込めたり、悲しい気持ちで書いた曲もあるので、まったくフラットな気持ちが良いかと言うと、実はそうでもなく、いろんな感情を想像しながら演奏することが大事だったりもするのですが。



**本間** トランペットは、ここは作曲家が激しい怒りを込めたところだからと自分の感情を音楽にリンクさせ、激しく演奏してしまうとたちまち自己崩壊してしまう。くちびるをうまく震えさせることができなくなってしまう音がならなくなるんです。だから最近は、どんなに指揮者が汗をかいて情熱的に指揮棒を振っていても、努めて冷静に、クールに吹くよう心がけているのですが、まだ、たまに失敗しちゃいますね。

**丸田** 本間さんは熱い男ですからね（笑）。いずれにしても僕らの演奏を聴きながら、一瞬でいいから「楽しかった！」と思ってくださるような演奏を目指しています。

**本間** 本当にその通りです。そのため僕らも常に良い演奏をお届けできるよう頑張らなければと思います。

# 故郷・新潟での演奏には 心地よい緊張感があり楽しい!

一クラシックコンサートは敷居が高いというイメージがあります

**丸田** そう思い込んでいる人が日本は多いですよね。でも1回は体験してほしい。楽器、奏者、曲などから、何かしら気になるものが出てくるはず。例えば、僕のこのとんがり頭を見て「ずいぶん変わった人がフルートを吹いているなあ」でも良いんです!そこを取っ掛かりにしてクラシックに興味を持ってもらえた本当にうれしいです。

**本間** いきなり難しい曲目が並ぶコンサートへ行くのではなく、学校で習ったとか聴いたことのある曲を演奏してくれるコンサートから足を運んでみるといいかなと思います。

**丸田** そういう点でも東京佼成ウインドオーケストラは多岐に渡って幅広い音楽を演奏する楽団なので、初心者におすすめです。

—新潟県内の「ふれあいホッとコンサート」にお二人が出演されます。その内容と抱負を聞かせてください

**丸田** 9月に上越市にうかがいます。フルートとハープの演奏会になります。2つの楽器の音の重なりやその表情を楽しんでいただきたいと思います。

**本間** 僕はバンド「ザ・プラス」として新潟市へうかがい、演奏します。華やかな金管アンサンブルを楽しんでください。中に珍しい楽器のアルプホルンを使う曲もあって聴き応えがあると思います。

—では、最後に新潟の人たちにメッセージを

**丸田** 海があって山があって目の前には田んぼが広がってという新潟で育ったからこそ自分なりの音が出来ていると思っています。音楽家としての今の自分がるのは新潟のお陰。いつも新潟代表という気持ちで演奏しています。

**本間** 僕も同じです。だからこそ、新潟で演奏するのは他とは違う格別な思いがあって、毎回心地よい緊張感があります。とはいっても、故郷で演奏できるのは何よりの喜び。もっと東京佼成ウインドオーケストラの公演が、新潟でできると思つていています。

**丸田** そうですね!願わくば、僕も本間さんも大の鉄道好きなので新潟へ向かう電車の中でも演奏してみたいですね。

**本間** そうそう、「TRAIN SUITE 四季島」とかね!(笑)。

表紙:東京佼成ウインドオーケストラが本拠地として活動していた「吹奏楽の聖地」普門館(東京都杉並区)。今年12月から解体工事が決定している。  
取材協力:東京佼成ウインドオーケストラ



本間千也

1970年新潟県佐渡市生まれ。東京コンセルヴィアートアール尚美ディプロマコース卒業。99年第16回日本管打楽器コンクール第3位ほか受賞歴あり。シエナウインドオーケストラを経て東京佼成ウインドオーケストラへ。金管アンサンブルの室内楽、ソロ、ミュージカル、映画やCM音楽の録音などの活動も行う。

丸田悠太

1982年新潟県新潟市生まれ。国立音楽大学院修了。東京ニューシティ管弦楽団を経て、東京佼成ウインドオーケストラへ。現在、ピッコロ&フルート奏者、副コンサートマスター。風の五重奏団、東京ELEMENTSメンバー、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。第7回JILA音楽コンクール管打楽器部門第2位受賞。

## Question & Answer

Q. 休日の過ごし方は?

**本間** 整理整頓。DIYも好きでよくホームセンターへ行きます。  
**丸田** 家族で過ごすのが一番の休日です。

Q. ハマっているものは?

**本間** ガーデニングです。  
**丸田** カレーが好きで、演奏旅行などで訪れた先で、必ずそこで評判のカレー屋さんへ食べに行きます。

Q. 一番、リラックスするのはどんなとき?

**本間** 夜、家族の団らんでビールを飲むひととき。  
**丸田** 家族で過ごす時間、妻との晩酌、飼っている龜(23歳、ハナちゃん)の世話をしている時間も和みますね。

Q. 好きな音楽は?

**本間** ルネッサンスの古い歌曲など。仕事と全く関係のない音楽をふだんは聴きます。  
**丸田** バッハとモーツアルトは高校時代から好きです。テレマンのアンサンブルもよく聴きます。ジャズなども聴くし、基本的にどのジャンルも好きです。

Q. ご自身の性格を自己分析すると?

**本間** 血液型はO型。O型っぽいと言われます。ポジティブで楽天的であまりよくよしない。でも、神経質なところもあって、こだわるところはすごくあります。  
**丸田** 僕もO型。神経質な性格で気になるところはすごく気にする。でも、ずばらな面もあり、洋服などは脱ぎっぱなしにしてよく妻に叱られます。

(公財)新潟県文化振興財団 主催事業

ふれあいホッとコンサートとは

ホールまで足を運ぶことが困難な人たちにも身近に音楽を楽しんでもらえるよう、県内各地の施設等にアーティストが出向いて演奏を行うアウトリーチコンサート。今年は特別養護老人ホーム5ヵ所と病院2ヵ所、特別支援学校3ヵ所にて開催予定。



# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。  
会場に足を踏み入れると、そこは別世界。  
是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。

次号vol.96は、8月下旬発行予定です。7/8(日)までに、9月~11月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

\*主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可の場合があります。(託児あり)の公演には託児室を設置します。(要予約)  
詳細については各問い合わせ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。  
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索▶

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

古典・伝統

助成事業

東新岳風会文化振興30周年「吟道大会」  
詩吟と故郷芸能のコラボ

6/3(日) 10:00 三条市中央公民館

日本詩吟学院により認可された指導者(師範有資格者)を有する東新岳風会。今年で設立30周年の記念の年を迎えます。相承会による三条凧ばやしのオープニングに始まり、詩吟のみならず、ふるさと民謡や書道吟など盛りだくさんのプログラムでお届けします。どうぞお楽しみください。



演出:日本のミケランジェロ石川雲蝶を語る、ふるさと民謡(佐渡おけざ・沖縄民謡他)、書道吟、剣詩舞と吟のコラボ、御製謹詠(川邊岳龍)他

料 金 入場無料

主 催 お問合せ 東新岳風会 0256-82-3202(笠井)

コンサート

託児あり

TOYOSAKA BigBand  
7周年コンサート

6/10(日) 13:30 新潟市北区文化会館

新潟市の北区を中心に活躍するTOYOSAKA BigBand。結成7周年を記念し、コンサートを開催します。今回はサックスアンサンブルやコーラスにもチャレンジ!音楽好きの方も初めての方も、ビッグバンドの生演奏を楽しめるコンサートです。この機会にぜひ足をお運びください。



料 金 全席自由 1,000円(当日200円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 お問合せ TOYOSAKA BigBand 090-3476-0604(市島)

コンサート

助成事業

J.S.Bach作曲 ヨハネ受難曲BWV245全曲演奏プロジェクト  
新潟バッハ管弦楽団&合唱団 長岡公演

6/24(日) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

世界の名だたる作曲家のなかで、最も高い山に例えられるバッハ。その山を「自分たちの力だけで登ろう」と集まつた有志が新潟バッハ管弦楽団&合唱団です。約300年前に生きたバッハが感じた喜びや悲しみを表現します!



出演:新潟バッハ管弦楽団&合唱団  
曲目:「ヨハネ受難曲」第2部より中間部No.15~No.28、クリスマス・オラトリオ第1部全曲他

関連イベント

新潟公演 10/14(日) 14:00 りゅーとぴあ  
上越公演 12/2(日) 14:00 オーレンブロザ

料 金 全席自由 一般 2,000円 高校生以下 1,000円(当日各500円増)

主 催 お問合せ 新潟バッハ管弦楽団&合唱団 090-4702-3957(中村)、090-5753-4074(南雲)

コンサート

童謡100周年記念コンサート  
「赤い鳥」の世界

7/1(日) 14:00 新潟青陵大学 青陵ホール

7月1日は童謡の日。小説家であり、児童文学者である鈴木重吉が児童雑誌「赤い鳥」を1918年7月1日に創刊したことが由来となっています。新潟を拠点に活躍する柳本幸子と栄長敬子の二人が童謡のことを奏します。どうぞご期待ください。



料 金 全席自由 一般 3,000円(当日500円増) 学生 2,000円

主 催 お問合せ 三角の家 090-9343-6236(栄長)

コンサート 記念

長岡開府400年・長岡市立劇場リニューアルオープン記念  
**東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会**

**7/1(日) 15:00 長岡市立劇場 大ホール**  
一般公募により「長岡フェニックス合唱団」を結成。指揮に広上淳一を迎える、約100名の合唱団と東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、長岡フェニックス合唱団・長岡少年少女合唱団(合唱)、エルガー「威風堂々」第1番、ストラヴィン斯基「組曲『火の鳥』」(1919年版)、外山雄三「管弦楽のためのラプソディ」、佐藤真「混声合唱とオーケストラのためのカンタータ『土の歌』」全曲

料 金 全席指定 S席 5,000円 A席 4,000円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 長岡市芸術文化振興財団事務課 0258-29-7715

[主催]長岡市、(公財)長岡市芸術文化振興財団

古典・伝統 記念

松竹大歌舞伎

**7/4(水) 昼の部 13:30 夜の部 18:00 新潟県民会館 大ホール**  
夏の人気「松竹大歌舞伎」。今年は中村橋之助改め八代目中村芝翫、中村国生改め四代目中村橋之助、中村宗生改め三代目中村福之助と親子同時に襲名披露致します。袴姿の幹部俳優が舞台に居並び襲名披露のご挨拶を申し上げる姿は圧巻です。

演出:中村芝翫、中村橋之助、中村福之助、片岡秀太郎、中村梅玉他  
演目:一、「人情嘶文七元結」  
二、八代目中村芝翫、四代目中村橋之助、三代目中村福之助 襲名披露「口上」  
三、「棒しりばり」

料 金 全席指定 特等席 6,000円 一等席 4,500円 二等席 2,500円  
歌舞伎初めて席 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

[主催] (公財)新潟市芸術文化振興財団

イベントなど 助成事業

**第3回奥阿賀魅力ある野外舞台**

**7/28(土) 13:00 阿賀町豊実下野たんぼ夢舞台公園**  
越後と会津の接点である奥阿賀。整備された田んぼの真ん中に設置された特設ステージには、歌やダンス、ギターや舞踊などの多彩なジャンルのアーティストが登場!雄大な自然を背景にしたステージは一見の価値あります。広い空の下、緑に囲まながら体感するイベントをぜひご家族揃ってご覧ください。

演出:佐藤マキ子、伊藤ヨシ子、小柴淑子他

料 金 入場無料

主 催 奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会 0254-96-2003(佐藤)  
お問合せ 奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会 0254-96-2003(佐藤)

コンサート

**15周年記念コンサート TOKI弦楽四重奏団2018**

**7/28(土) 14:00 柏崎市文化会館アルフォーレ**  
新潟、東京を中心に演奏活動を継続しているTOKI弦楽四重奏団。3名のゲストを迎えて15周年記念コンサートを県内3カ所で開催します。演奏される機会が少ないドボーニーの弦楽六重奏曲をどうぞお楽しみに。

出演:TOKI弦楽四重奏団く岩谷祐之(ヴァイオリン)、平山真紀子(ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)、上森祥平(チェロ)>  
ゲスト:平山友紀子(ピアノ)、小熊佐絵子(ヴィオラ)、福富祥子(チェロ)

料 金 柏崎公演 全席自由 2,000円 長岡公演 全席指定 3,000円  
新潟公演 全席自由 3,500円 学生 1,500円(要学生証)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715  
お問合せ TOKI弦楽四重奏団実行委員会 025-222-0707

コンサート

**笛田博昭テノールリサイタル**

**7/8(日) 15:00 魚沼市小出郷文化会館**  
湯沢出身の新潟が誇るテノール歌手、笛田博昭のリサイタルです!藤原歌劇団やソリストとして、県を超えて国内外で活動の場を広げる笛田博昭。その圧倒的な声量と、情感豊かな性格が結びついた歌唱力は必見です。この機会にぜひ圧巻のステージをご堪能ください。

演出:笛田博昭(テノール)、五十嵐麻利江(ピアノ)

料 金 全席指定 一般 3,500円 学生 2,000円(当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811  
お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

古典・伝統 助成事業

県知事杯争奪戦(吟・剣詩舞)  
**伝統芸能を伝承する集い「吟舞の祭典」**

**7/16(月・祝) 10:00 長岡リリックホール シアター**  
全国で活躍する吟舞のプロたちとコンクール入賞者による県内最大級の吟舞の祭典が長岡で開催されます。オープニングでは「動と静」をテーマに幻想的な世界が見事に繰り広げられ、見る者を圧倒します。ゲストによるハイレベルな模範演技はもちろんのこと、幼少年の演技も見逃せません!

演出:オーブニング(長岡大花火と太鼓)、ゲストコーナー「雄飛の志」、ふるさと民謡と吟詠踊りのコラボ、書と尺八他  
演出:田中藍堂(書)、岡田純明(尺八:虚無僧)他

料 金 一般 1,000円

主 催 伝統芸能継承詩吟剣詩舞連盟 0256-35-8117(近藤)  
お問合せ 伝統芸能継承詩吟剣詩舞連盟 0256-35-8117(近藤)

ミュージカル・演劇・舞踊 6/15(金) 発売開始

**風間杜夫ひとり芝居「ピース」**

**8/11(土・祝) 14:00 胎内市産業文化会館**  
日本全国、世界各国で上演してきた風間杜夫の一人芝居。いずれも好評を博し、進化し続ける一人芝居の第7弾となる最新作が胎内にやってきます!舞台や映画、テレビ番組などでも活躍する水谷龍二の作・演出による今回のテーマは、かつてないスケールの「世界平和」!風間杜夫の飽くなき探求心は新たな挑戦に向います。喜劇は世界を平和にする!ご期待ください。

演出:風間杜夫 作・演出:水谷龍二

料 金 全席指定 大人 2,500円 高校生以下 1,500円(当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 胎内市産業文化会館 0254-43-6400

[主催] 胎内市教育委員会

コンサート 8/10(金) 配布開始

**聖籠町町民会館開館30周年記念 日露交歓コンサート2018 新潟公演**

**10/2(火) 19:00 聖籠町文化会館**  
ロシアン・ピアニズムのメツカ「チャイコフスキイ記念国立モスクワ音楽院」等の一流の国際的音楽家がお届けする至極の旋律。地元聖籠町少年少女合唱団とのコラボレーションもどうぞお楽しみください。

出演:キリル・ロデイン(チェロ)、セルゲイ・ガラクチオーノフ(ヴァイオリン)、レオニード・ボムスティン(テノール)、ナターリヤ・スクリヤーピナ(ソプラノ)、オレグ・ボリャンスキー(ピアノ)他(予定)  
特別出演:いろいろ少年少女合唱団

料 金 入場無料(要整理券)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 聖籠町町民会館 0254-27-2121(社会教育課)

[主催] 新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、聖籠町、聖籠町教育委員会、(公社)国際音楽交流協会

イベントなど

**新潟開港150周年記念事業 「ポップサーカス新潟公演」**

**7/16(月・祝)~9/9(日)** ※公演スケジュールはお問合せ先まで  
新潟市産業振興センター前 大テント

世界が喝采を贈るサーカスエンターテイメント、待望の「ポップサーカス」が9年ぶりに新潟にやってきます!世界15か国で活躍中のパフォーマー達が從来のサーカスの枠に収まらない、肉体を極限まで駆使した迫力のアクロバティックな技の数々を披露。今しか味わえない全く新しい体感と感動を皆さんにお届けします。この機会にぜひご家族揃って足をお運びください。

料 金 入場券(自由席) 大人 2,500円 3歳~中学生 1,200円(当日各300円増)  
※3歳以下ひさ上遙賞無料  
※別途追加料金にて、指定席・ボックス席への変更可。

お問合せ ポップサーカス新潟公演事務局 025-283-1537

[主催] 新潟開港150周年記念事業実行委員会、TeNYテレビ新潟

コンサート

**朗読コンサート『朝やけまつり』**

**7/21(土) 13:30 高田公園オーレンプラザ**  
杉みき子(作)、村山陽(絵)により1975年に発刊されて以来、日本中の多くの人たちに読み込まれ、感動を呼んできた「朝やけまつり」。朗読、音楽、映像が一体となった公演を上越市民の手で創り上げました。聴く人を壮大な物語の世界へと誘います。音楽は世界初演です。物語:杉みき子(上越在住児童文学作家)  
演出:上越越点の団体所属メンバー(朗読)、布施美穂(ピアノ)  
作画:村山陽(杉みき子作品の挿絵を担当した画家)  
作曲:渡辺りか子(パリ国立高等音楽院教授)

料 金 全席自由 一般 2,000円 高校生以下 500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 朝やけまつり実行委員会 080-1147-7280(河村)  
お問合せ 朝やけまつり実行委員会 080-1147-7280(河村)

ミュージカル・演劇・舞踊 記念 6/23(土) 発売開始

**劇団四季『ソング&ダンス65』**

**10/20(土) 13:30 上越文化会館 大ホール**  
「キャッツ」「アラジン」「ライオンキング」「アンデルセン」などの、数々の名曲・名場面がぎっしり詰まった超人気シリーズです。

撮影:荒井健

料 金 全席指定 S席 8,500円 学生 4,500円  
A席 5,300円 学生 3,000円 B席 3,000円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。3歳以上要チケット。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

[主催] 新潟県文化振興財団、上越文化会館

TOPICS

「劇団四季の誕生から未来」、「祈り」や「願い」をコンセプトに四季のこれまでの歩みと、これからの方を珠玉のナンバーに乗せて描きます。

**加藤啓二さんからのコメント**  
構成・演出・振付担当の加藤啓二さん。「今まで全国の観客皆さまから、この劇団四季を育ててもらったことへの感謝を込めて上演します。」と熱く語っておられました。

**見どころ**  
今回は若い振付師も参加し、新鮮味溢れる公演となっています。使用される楽曲は約30曲にもよび、レパートリー作品はもちろん、新たな楽曲にも挑戦!新潟県出身の相馬杏奈さんも出演予定です。どうぞお楽しみに。

**新潟公演** 10/18(木) 18:30 新潟県民会館  
全席指定 S席 8,640円 A席 6,480円  
B席 3,240円  
※3歳以上有料。3歳未満の着席鑑賞は有料。  
お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481



美術展・写真展

## 第31回面怡会能面作品展 ～面怡会会員と吉川花意～

6/6(水)～6/10(日)

NSTギャラリー

10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

能楽と共に発展してきた「能面」。能楽の舞台で実際に使用される能面の制作を目指し、能面師吉川花意師(平成29年県知事表彰)が主宰する面怡会会員がこの一年に制作した「能面(狂言面を含む)」約40面を展示。この機会に能面を間近でぜひご覧ください。

同時開催

同会場にて池坊小野蒼峰の生花の展示があります。



曲見(吉川花意作)

料 金 入場無料

主 催 お問合せ 面怡会 025-233-0080(若松)

## 白寿 江口草玄のすべて

5/26(土)～7/1(日) 新潟県立近代美術館

9:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館

柏崎出身の書家、江口草玄氏が本年白寿(かぞえ百歳)を迎られます。戦後、書の革新に身を投じてから、現在に至るまでの250点を超える書作品や資料等から、一世紀となるこれまでの生涯を辿り、「ことばの姿」としての書を今日も追い求める姿をご覧ください。

関連イベント

美術鑑賞講座「江口草玄の一世纪を辿る」

6/9(土) 14:00 講堂  
講師:松矢国憲氏(新潟県立近代美術館専門学芸員)



※野口に昭和59年(1984)個人蔵

料 金 一般 800円 高校・大学生 600円 中学生以下 無料

主 催 お問合せ 新潟県立近代美術館 0258-28-4111

## 戊辰戦争150年

7/14(土)～8/26(日) 新潟県立歴史博物館

9:30～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、8/13は開館

2018年は薩長を中心とした新政府軍と、会津藩を中心とする旧幕府軍による戊辰戦争から150年目の年です。本展では「朝敵」とされ「負け組」となった会津藩、長岡藩をはじめとする奥羽越列藩同盟を中心に、戊辰戦争を新潟・東北の視点から紹介します。

関連イベント

講演会「『奥羽越』列藩同盟と越後諸藩」

7/22(日) 13:30 講堂 講師:栗原伸一郎氏(東北大大学院文学研究科准教授)

講演会「北越戊辰戦争と維新政府の情報戦略」

7/29(日) 13:30 講堂 講師:猪大氏(東京大学史料編纂所准教授) (宮坂考古館所蔵/福島県立博物館写真提供)



料 金 一般 820円 高校・大学生 500円 中学生以下 無料

主 催 お問合せ 新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

## 第1回新潟佐渡国際美術交流展

6/14(木)～6/17(日) 新潟県民会館 ギャラリーB

9:00～17:00 (初日は13:00から、最終日は16:00まで)

年齢を問わず、プロと一般を問わず、そして国籍を問わず、一緒に佐渡での写生の段階から交流を深めて開催する展覧会。4月に開催された佐渡展に続き、新潟での巡回展です。雄大な自然の姿を描いた水彩画や、版画、日本画など約200点を展示します。記念すべき第1回目の展覧会をぜひご堪能ください。

同時開催

同会場にて「第18回国際水彩画交流展」があります。



佐渡展の様子

料 金 入場無料

主 催 お問合せ 国際画友会 0259-23-5000

## ドナルド・キーン、倫敦に還る

第二章「源氏物語」の芸術的な翻訳者、アーサー・ウェーリとの邂逅

8/12(日)まで ドナルド・キーン・センター柏崎

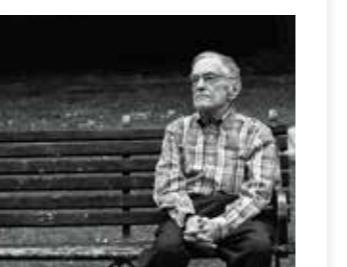
10:00～17:00 (入館は16:30まで) 月曜・火曜休館(月曜が祝日の場合火曜・水曜)

ウェーリ翻訳の英語芸術作品の傑作と高く評価された「源氏物語」。キーン先生はその作品と出会い、ウェーリを師と仰いでいました。そうした二人の出会いや別れ、語学の天才と謳われたウェーリの仕事や魅力に迫ります。

関連イベント

宮澤正明写真展

キーン先生がウェーリの住んでいたゴートン・スクエアやケンブリッジを訪ねました。その心の旅を見つめた写真展です。



©MASAAKI MIYAZAWA

料 金 一般 500円 中・高校生 200円 小学生 100円

お問合せ ドナルド・キーン・センター柏崎 0257-28-5755

[主催] (公財)ブルボン吉田記念財団

## 加藤唐九郎生誕120年展

前期 6/17(日)まで

後期 6/23(土)～9/9(日)

駒形十吉記念美術館

10:00～17:00 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

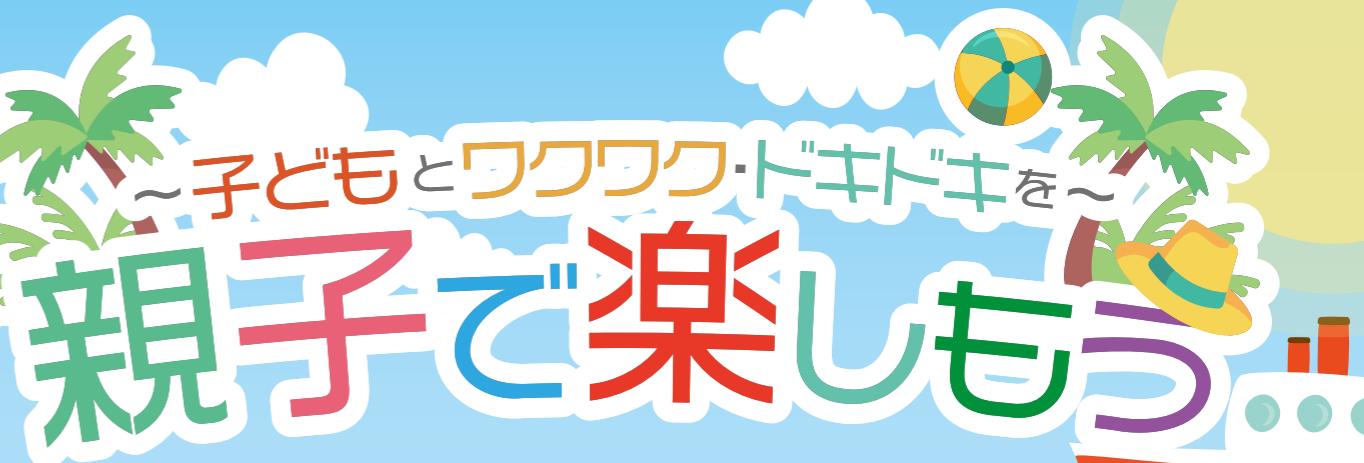
加藤唐九郎は、桃山時代の志野、黄瀬戸、織部などの伝統陶芸を目標に定め、さらに持ち前の天衣無縫な気質により独自の作風を開花させた陶芸家です。生誕120年にあたる本年、当館所蔵の唐九郎作品を展示。特に黒織部茶碗「からしや」は、細川ガラシやから鉢を受けた代表的な茶碗です。併せて加山又造(前期)、平山郁夫(後期)の常設展もお楽しみください。



黒織部茶碗「からしや」

料 金 一般 500円 高校・大学生 300円 小学生 100円

主 催 お問合せ 駒形十吉記念美術館 0258-35-6111



## 美術展・写真展

連載30周年記念

## ほのほの原画展

6/2(土)～8/19(日) 新潟市新津美術館

10:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、7/16, 7/30, 8/13は開館

1986年に連載が開始された4コマ漫画『ほのほの』。連載開始から30年を経た今なお、絶大な人気を誇る漫画シリーズです。これまで手掛けたイラストの独特なタッチの移り変わりや、哲学的とも言える言葉をつづった名シーンの数々から、いがらしきおの作品世界をお楽しみください。

料 金  
一般 1,000円 高校・大学生 700円  
中学生以下 無料

関連イベント

オープニングセレモニー

6/2(土), 6/3(日) 各日先着100名にプレゼントを進呈します。

いがらしきお先生サイン会

6/2(土) 10:30-11:45 13:00-14:15 14:30-15:45

申込み:要(新潟市コールセンター 025-243-4894)

定員:各回先着30名

場所:レクチャールーム・市民ギャラリー※サイン会当日、新津美術館にて「ほのほの」開連書籍を含む商品2500円以上ご購入のうえ、観覧券の提示が参加条件。

主催・お問合せ

新潟市新津美術館 0250-25-1300



いがらしきお/竹書房・フジテレビ・イケメン

## コンサート

ママさんプラス☆ひかりおんぐく隊

## 第10回 ファミリーコンサート

7/8(日) 10:30 新潟テルサ 多目的ホール

ひかりおんぐく隊10年間のあゆみを振り返り、今までに出会った大好きな曲たちをたっぷり演奏します!!

曲目:宝島、となりのトロココンサートバンドのためのセレクション、ミッキーマウス・マーチ、アンパンマンのマーチ 他



## 料 金

入場無料  
主催・お問合せ ママさんプラス☆ひかりおんぐく隊  
<https://www.c-sqr.net/c/koshihikarimama>

## コンサート

## キッズのためのはじめての音楽会

8/12(日) 13:00 上越文化会館 大ホール

0歳から入場OK! 新潟県出身のヴァイオリニスト奥村愛がプロデュース。クラシックの有名な曲から、みんなで歌える日本の童謡まで盛りだくさんのファミリーコンサート。

出演:奥村愛(ヴァイオリン&プロデュース)、前田尚徳(ヴァイオリン)、山田那央(ヴァイオラ)、奥村景(チェロ)、小柳美奈子(ピアノ)、小林洋二郎(バーカッショhn)

## 料 金

全席指定 一般 2,500円  
小学生以下 1,000円  
親子ペア券 3,000円

主催・お問合せ

上越文化会館 025-522-8800



## イベントなど

## ぶつとんでのいきもの展

7/21(土)～9/2(日) 新潟県立自然科学館

9:30～17:00 (8/28～31は16:30まで 最終入館は閉館30分前) 8/27休館

デカすぎる!長すぎる!猛毒すぎる!細すぎるとかわいいすぎる~!世の中には、わたしたちが思っている「ツワウ」とは、ちょっと違った、ある意味「ぶつとんでの」生き物たちがたくさんいます。本展はそんな「ツワウ」から、ちょっとかけ離れた生き物たちを集めて生き物の「不思議」や「生態系」を様々な観点で展示します。

料 金  
一般 1,370円 中学生以下 600円  
未就学児無料 ※常設展観覧券を含む

お問合せ

新潟県立自然科学館 025-283-3331

【主催】新潟県立自然科学館、TeNYナビゲーション  
■動物取扱に関する表示 名称:漁業資源の所在地:新潟市中央区女池南3丁目1番1号 動物取扱業の種別:展示  
登録番号:新勤七(第18-05-001号) 登録年月日:平成30年4月20日 登録の有効期限の末日:平成35年4月19日 動物取扱責任者:伊津春英





平成30年度 文化庁  
文化芸術創造拠点形成事業

## 平成30年度舞台芸術への 県民参加推進プロジェクト

県内の文化施設等からなる「舞台芸術への県民参加推進プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる、又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するために、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。この事業には、文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」を活用しています。

<参加団体>

新潟県民会館・越後妻有文化ホール 段十ろう・長岡市栃尾市民会館・糸魚川市民会館・上越文化会館・柏崎市産業文化会館・南魚沼市民会館・見附市文化ホール アルカディア・魚沼市小出郷文化会館・長岡リリックホール・西山ふるさと館・りゅーとぴあ新潟市芸術文化会館・新潟市北区文化会館・柏崎市文化会館アルフォーレ・湯沢町公民館・津南町文化センター・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

### コンサート

待望の新潟県内初公演!  
プラハ・チェロ・カルテット

6/4(月) 19:00  
越後妻有文化ホール 段十ろう

6/6(水) 19:00  
柏崎市文化会館 アルフォーレ

国際コンクールの入賞歴を数多く持つ凄腕演奏家たちによるチェロ四重奏。クラシックの定番から映画音楽、ポップスまでダイナミックな演奏とユーモアに溢れるパフォーマンスにご期待ください。



料 金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※未就学児入場不可

お問合せ 段十ろう 025-757-5011 柏崎文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

### 託児あり

### ミュージカル・演劇・舞踊

見附市文化ホール25周年  
市民ミュージカル「夏の夜の夢」

8/18(土) 18:30 8/19(日) 14:00  
見附市文化ホール アルカディア

シェイクスピア原作の喜劇「夏の夜の夢」が開館25周年を飾ります。幻想的な物語をお楽しみください。



料 金 全席自由 1,000円(当日200円増)  
※3歳未満入場不可、3歳以上要チケット

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

### 託児あり

### ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 発売開始 6月予定

創造劇 新版「二日月」

8/25(土) 14:00 8/26(日) 14:00  
新潟市北区文化会館

昨年好評いただいた「二日月」が新たな演出で新版として再演し、市民の手で演劇作品を創り上げます。



料 金 全席自由 一般 1,000円 中学生以下 500円  
※未就学児入場不可

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

### 古典・伝統

発売 9/10(月) 発売開始

鼓童交流公演

6/8(金) 18:30  
津南町文化センター



6/9(土) 15:00  
見附市文化ホール アルカディア

11/11(日) 14:00  
長岡市栃尾市民会館

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気!

料 金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※5歳未満入場不可、5歳以上要チケット

お問合せ 津南町文化センター 025-765-3134 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321  
長岡市栃尾市民会館 0258-52-2020

### ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 5/26(土) 発売開始

人形劇団ブーク  
「エルマーのぼうけん」

7/29(日) 11:00 新潟市北区文化会館



撮影:濱田英明

料 金 全席指定 大人 2,000円 3歳~小学生 1,000円  
親子ペア 2,800円 ※3歳未満入場不可、3歳以上要チケット

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

### ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 6/22(金) 発売開始

新国立劇場バレエ団  
こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』

9/23(日・祝) 14:00 新潟県民会館 大ホール

「シンデレラ」の物語が小さなお子様にも楽しんでいただけるバレエになりました。本格的なクラシック・バレエとして振り付けられているので大人の方にも見ごたえ十分。



関連イベント  
新国立劇場バレエ団ダンサーによるワークショップ  
7/29(日) 14:00~15:20(予定)

会場:長岡市寺泊文化センター  
講師:細田千晶、広瀬碧、木村優子(新国立劇場バレエ団)

対象:小学生 参加費:500円(保険料込)

6/11(月)から受付開始 先着30名 要問合せ  
お問合せ:025-228-3577(新潟県文化振興財団)

シンデレラ/細田千晶  
(新国立劇場バレエ団ソリスト)

王子/奥村康祐  
(新国立劇場バレエ団プリンシパル)

料 金 全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円 バレエ初めて席 1,000円  
※4歳未満入場不可、4歳以上要チケット

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

### ミュージカル・演劇・舞踊

南魚沼 7/1(日)、糸魚川 6/23(土) 発売開始

託児あり

劇団四季ファミリーミュージカル  
『王様の耳はロバの耳』

9/30(日) 15:30 南魚沼市民会館

10/14(日) 15:30 糸魚川市民会館



料 金 全席指定 一般 3,500円 高校生以下 2,000円  
※3歳未満入場不可、3歳以上要チケット

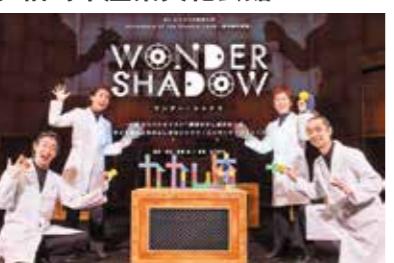
お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500 糸魚川市民会館 025-552-5900

### ミュージカル・演劇・舞踊

劇団かかし座  
「WONDER SHADOW」

7/29(日) 14:00 柏崎市産業文化会館

「影のスペシャリスト」劇団かかし座がおくる、子ども達のためのふしぎなシャドウ・エンターテイメント!! 子どもはもちろん、大人も楽しめる影絵劇!



料 金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 1,000円(当日各500円増)  
※3歳未満入場不可、3歳以上要チケット

お問合せ 柏崎市産業文化会館 0257-24-7633

### ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 6/30(土) 発売開始

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース  
APRICOT 2018 夏季公演「ハイジ」

8/10(金) 14:00・11(土・祝) 12(日) 14:00

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

家族で感動できる舞台を目指して活動を続けるAPRICOT。この夏は名作「ハイジ」の世界を劇場いっぱいに描きます!



料 金 全席自由 700円  
※4歳未満入場不可、4歳以上要チケット

お問合せ りゅーとぴあ チケット専用ダイヤル 025-224-5521

### 古典・伝統

湯沢 7/30(月)、西山 7/21(土) 発売開始

はじめての落語

10/20(土) 15:00 10/21(日) 14:00

湯沢町公民館 西山ふるさと館

「笑点」でおなじみの林家三平と、新潟県出身の瀧川鯉橋による、「落語」がさらに面白くなる講座つき落語公演。



料 金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※未就学児入場不可

お問合せ 湯沢町公民館 025-784-2460 西山ふるさと館 0257-48-2839

### コンサート

託児あり 8/10(金) 発売開始

「魔王」読み聞かせコンサート  
はじめてのオペラ

11/4(日) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

バリトン吉川健一と長岡市出身のソプラノ鈴木愛美による「魔王」読み聞かせコンサートや、童謡メドレー、音楽用語実演ショーなど盛り沢山。



料 金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※4歳未満入場不可、4歳以上要チケット

お問合せ (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

# マイタウン・コンサート 2018

新潟県出身・在住の演奏家によるお話付きの楽しいコンサートを県内各地にお届けします!  
どうぞお楽しみください。

7/10(火) 19:00

## 粟島浦小中学校 体育館

子どもから大人まで楽しめるアットホームな演奏会。みたこともないような様々な打楽器が飛び出します!

出演:パーカッショングループRim-ictus、若杉百合恵(ピアノ)



料 金 入場無料

お問合せ 粟島浦村教育委員会 0254-55-2114

7/21(土) 14:00

## 十日町市千手中央コミュニティセンター

### 千年の森ホール

思わず踊りたくなる!?みなさんご存知の曲をもりだくさんでお届けします。

出演:藤井裕子(トランペット)、外山裕介(ユーフォニアム)、

家中勉(チューバ)、竹川由紀乃(ピアノ)、新保幹夫(ドラム)



料 金 全席自由 500円 中学生以下 無料

お問合せ 十日町市生涯学習課(段ろう内) 025-757-5011

## 平成30年度文化活動支援助成団体決定

平成30年度 県民文化活動推進事業 は下記の通り決定しました。

申請団体名	団体所在地	事業名	開催日	会場
国際画友会	新潟市	第1回新潟佐渡国際美術交流展	4/5~6/17	佐渡国際美術館、新潟県民会館 畠野中学校、佐渡高校
小千谷コミュニティオペラ実行委員会	小千谷市	小千谷市民会館リニューアル公演「小千谷コミュニティオペラ2018」 オペラ「愛の妙薬」～インチキ薬売りが小千谷にやってきた!?	4/8	小千谷市民会館
新潟美人実行委員会	新潟市	音楽療法とNYのジャズをどうぞ 癒しのジャズピアノコンサート	4/25、26	喫茶MAKI、新発田市生涯学習センター
NPO法人 アートキャンプ新潟	新潟市	障害者アートを通じた地域づくり 記録ドキュメンタリー映像と展覧会	4月~H31年3月	新潟市東区プラザ、ユニゾンプラザ 他、長岡・上越予定
柏崎文化協会	柏崎市	柏崎文化協会設立10周年記念事業「ふるさと柏崎を知る」(仮称)	5/13	柏崎市産業文化会館
長岡市民合唱団	長岡市	長岡市民合唱団第30回定期演奏会 コーラスと2台のオルガンに依り「フランス音楽の系譜」を辿る	5/20	長岡リックホール
新井吹奏楽団	妙高市	～吹奏楽で地域の未来を彩る～ 子どもたちを育むコラボレーション 及び地域の賑わい創出事業(団創立40周年記念事業)	5月~12月	妙高市文化ホール
東新岳風会	新潟市	文化振興30周年吟道会 詩吟と故郷芸能のコラボ	6/3	三条市中央公民館
新潟バッハ管弦楽団＆合唱団	新潟市	J.S.バッハ作曲「ヨハネ受難曲」BWV245全曲演奏プロジェクト 新潟バッハ管弦楽団&合唱団2018年 長岡公演、新潟公演、上越公演	6/24、10/14、12/2	長岡リックホール、りゅーとぴあ、 高田公園オーレンプラザ
ママさんプラス☆ひかりおんぐ隊	新潟市	ママさんプラス☆ひかりおんぐ隊 第10回ファミリーコンサート	7/8	新潟テルサ
伝統芸能継承詩吟劇詩舞連盟	三条市	吟舞の祭典	7/16	長岡リックホール シアター
朝やけまつり実行委員会	上越市	朗読コンサート「朝やけまつり」	7/21	高田公園オーレンプラザ
奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会	阿賀町	第3回奥阿賀魅力ある野外舞台開催事業	7/28	阿賀町豊実下野(公園)
小出郷文化会館ジャズ実行委員会	魚沼市	サマー・ジャズ・フェスティバル@魚沼	9/9	魚沼市小出郷文化会館
うおぬまマイオータムコンサート2018実行委員会	魚沼市	マイオータムコンサート2018	9/30	魚沼市小出郷文化会館
社会福祉法人みんなでいきる	上越市	THE THIRD PROJECT (仮称)の開催	10/6~10/12	高田本町商店街、町屋交流館高田小町、 督女ミュージアム、今井染物屋、他
早通あすなろ会	新潟市	第7回早通フェスタ	10/13	新潟市早通中学校体育館
たんねのあかり実行委員会	柏崎市	たんねのあかり2018 道祖神・大和舞に見える生活	10/13	柏崎市谷根地区全域
地域にバレエ・ダンスアートを育てる会	長岡市	BALLET&DANCE ART DAY IN NAGAOKA (仮称)	11/23	長岡市立劇場
コールといがわ	糸魚川市	コールといがわ 笑顔祭々コンサート	12/16	青海総合文化会館
公益財団法人 池田記念スポーツ文化財団	南魚沼市	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催記念展 -「秩父宮記念スポーツ博物館」所蔵品と新潟県ゆかりの選手たち -	H31年 1/18~3/24	池田記念美術館
見附市(見附市文化ホールアルカディア)	見附市	行ってみよう!アルカディア春の音楽会	H31年3月	見附市文化ホールアルカディア
混声合唱 ラ・ルシオル	長岡市	「越路ふるさとかるた」を合唱曲に		

Culture Niigata

●発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)

●発行部数 15,000部

●配 布 先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。  
住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。  
複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。

—シリーズ—

# URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!



新国立劇場 技術部  
テクニカル マネジメント オフィス  
デザインエンジニア  
北村 俊也

## 劇場舞台の大がかりな セットの設計・デザインを行う

演劇やミュージカル、オペラ、バレエなどに欠かせないのが舞台美術。遠近法や明暗を駆使したセットや幕、装置を配置し、よりドラマチックな空間を演出し、歌手や俳優、バレリーナといった演者たちのパフォーマンスを盛り上げてくれる存在だ。

舞台美術のスタッフは舞台美術家、舞台デザイン、美術制作(大道具)の3つに大きく分かれます。

舞台美術家は、演出家の意向を汲んで、美術の総責任者として全体の舞台プランを考える存在。そのプランをもとにより具体的に、舞台上で使用する装置やセットの設計、デザインを行い、図面で具現化するのが舞台デザイン、そして、舞台デザインが描いた図面をもとに、実際に劇場で装置やセットを組み立てるのがいわゆる大道具と呼ばれる美術制作である。

北村俊也さんは2つ目の舞台デザインとして東京・新国立劇場で上演されるオペラ、バレエなどを陰で支えている。

「舞台美術家は、基本的に舞台のワンシーンを切り取った正面図の絵や、実寸の25分の1の舞台模型を作成し、それをもとにこの素材は何を使ってどういう形にしてほしいとか、この階段は石積みで何段がいい、木は白樺にしてなど、細かなプランを伝えてくれます。それを設計図として描き出すのが僕らの仕事。さらに設計図を見ながら打ち合わせて、といったやりとりを何度も積み重ねながら舞台の美術プランを練り上

げていきます。面白いのは、作品ごとに違う舞台美術家と組むこと。だから毎回新鮮な気持ちで、そして毎回戦苦闘している感じです」

舞台美術家の意向を受け入れながらも、北村さんから提案することも多いそう。

「例えば、風景や建物を描いた背景幕には、どんな素材のものを使ったら、客席から効果的に見えるか自分たちなりに考え、舞台美術家が使いたいものとは違うものを提案することもあります。またコスト管理も大変重要な仕事の一つ。いかに予算内で装置を製作するかということも考えながら話し合いを進めています」

設計図ができたたら、実際に屋体や背景幕などの製作を工房に発注。それらが完成したら装置を舞台上にセッティングする大道具のスタッフに指示を出す。

「舞台上にセットを組み立てる作業を『仕込み』というのですが、仕込みの際も僕らが作った設計図をもとに一つひとつ進めています」

セットが出来上がっても仕事は終わりではない。舞台から見て、違和感はないか、セットでズレているところはないか、美術家の要望の色合いがちゃんと出せているかなどの検証も繰り返す。演者たちの動きの障害になっているものはないかなども確認する。どの公演も、こうした流れで本番初日まで約1年かけて舞台美術を制作していくそうだ。

「特に新国立劇場で上演するオペラ・バレエは、何年か前に再演される演目が多いので、いったん解体しても比較的

# 最後まで諦めず 舞台美術家の要望に応え続ける それが日本の劇場への 信頼につながると信じて



公演準備の様子。新国立劇場オペラパレス

簡単に組み立てられるような工夫も随所に施しながら、設計図を描くようにしています

## 舞台という言葉の響きに ワクワクして門を叩いた

北村さんは大学の建築学科出身。当時は建築の道はハードルが高く別の業種への就職を模索していた。そんな矢先、大学の授業で「舞台設計」に関わっている講師の話を聞く機会があり、初めてそういう仕事があることを知る。

「建築から離れても設計に近い仕事はしたいという思いはありました。それと舞台っていう言葉の響きに何か面白そうって感じさせてくれるものがあって。エンターテインメントの世界でもの作りもいいなと思ってインターネットで舞台設計の会社をいくつか探したんです。そうしたら、今所属するシアターコミュニケーションシステムズが見つかり、応募した次第です」

入社して1年間は大道具として現場でセットの仕込み、ばらし、場面転換などを経験しながら、どういう流れで舞台が作られているのかを学んだ。その後、今所属する新国立劇場技術部の、舞台デザインを担当するデザインエンジニアチームに配属となる。

当時はまだ、新設されたばかりの部署ということもあり、新人ながらもチーフとして責任ある仕事を任されることが多く、「まだ、半人前なのに」と戸惑いつつも必死に働いた。そんな中、意

識が変わったのが入社4年目の2009年だったと振り返る。

『オテロ』というオペラに美術デザインチーフとして携わったのですが、この作品の舞台美術家がイタリア人で、自分の目の届くところでセットを作りたいという希望があったので、セットの製作をイタリアの工房に発注し、後日、検品のため現地を訪ねたことがあったんです。そこで同じ年くらいの職人さんに『君らはそんなに若い年齢でイタリアまで来られるんだからすごい。僕らが日本に行けるのなんて、50か60歳になってからだ』と言われて。彼の言葉を聞き、自分は新国立劇場、すなわち日本を代表して来ているのに、一人前でなくてどうするんだと気づかされました

実際、新国立劇場のオペラ・バレエは、海外の演出家や舞台美術家を招聘して上演されることが多い。そういう方々と対等に仕事するためにも、舞台デザインのプロになると覚悟を決めた瞬間だった。

## 舞台デザインに必要なのは コミュニケーション能力

国内外を含め、舞台演出家からの要望は実際に様々。中には「ここからパッと魔法のようにセットを出してほしい」「軽い素材のもので、舞台全体がたゆたっているような雰囲気にしてほしい」など無理難題を持ちかけられることもあるし、オーダーが日替わりでコロコロ変わることもある。

「そんなこと、できないよって正直、思う要望も多々あるのですが、何とか解決できる方法を考え、提案するようにしています。『たゆたった霧囲気で』というオーダーの時は、背景幕に使う素材を探しながら始めて、舞台上で何度も実際に実験をし、その動画を舞台演出家に送ってチェックしてもらいました。とにかく初日を迎えるまでは、最後の最後までしっかり対応することで、少しでも良くなるであろうという可能性を突き詰めていくことを心がけています」

話し合いがうまくいかなくてもめることもある。それでも諦めずに続けていくと、最後には打ち解けて信用してくれる。だからこそ、そこは諦めずにやっていきたい。「特に海外の演出家、舞台美術家たちと信頼を一つひとつ積み上げていきたい。新国立劇場はまだ20年の歴史しかなく、世界的にもまだまだ知られていない。でも、信頼できるスタッフが揃っているよと言ってもらえるようにしていきたいですね」

次号-シリーズ-URAKATAは落語のお囃子にスポットをあてます。



新国立劇場 技術部 テクニカル マネジメント オフィス  
デザインエンジニア **北村 俊也**

1981年埼玉県生まれ。武藏工業大学(現・東京都市大学)工学部建築学科卒業。2005年、公益財団法人新国立劇場運営財團開設とともに設立された劇場舞台設備の管理を行う会社、(株)シアターコミュニケーションシステムズに入社。現在は同社から出向という形で、新国立劇場技術部テクニカル マネジメント オフィスに所属。新制作オペラ・バレエの公演に携わる。主な担当演目は、「タンホイザー」「魔弾の射手」「ドン・ジョバンニ」「オテロ」「影の無い女」「コジ・ファン・トゥッテ」「夜叉ヶ池」「椿姫」「ウェルテル」など多数。

## こどものためのバレエ劇場「シンデレラ」を9月、新潟県民会館で!

新国立劇場バレエ団では、まだバレエを観たことのない子どもたちのために、誰もが知っている「シンデレラ」の物語の公演を全国各地で行っている。新潟では9月23日、新潟県民会館で上演される。北村さんにこの舞台デザインの魅力を聞いたところ、「どんな劇場でもすぐに舞台をセットできるようにするために、比較的背景幕を多用しているのですが、単なる幕に見えないように、いろいろな造形物と組み合わせて立体感のある舞台になっています」とのこと。どれが幕で、どれが造形物かを探しながら観るのも楽しい。この機会にぜひ劇場へ足を運んで体感してみよう!

※詳しくはP10をご覧ください。



撮影:鹿島隆司